

## 第17回 電極材料研究会

主 催 電気化学会 電解科学技術委員会

日 時 平成19年7月19日(木) 13時30分～17時00分

場 所 埼玉大学 総合研究棟 1階シアター教室 (〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255)

<http://www.saitama-u.ac.jp/koho/guide/map/campusmap.html>

### 講演プログラム

講 演 (13:30 - 14:30)

1. 塗布・熱分解法を用いて作製した(IrO<sub>2</sub>, Pt)/Ti 被覆電極の表面形態の制御

(埼玉大・工) ○小林 秀彦, 須永敏行 (石福金属興業) 佐伯祐二, 亀ヶ谷 洋一

2. 疎水性銀粒子電極を用いた酸素還元

(新潟大学・工) ○小野恭史 (新潟大学院・自然科学研究科) 塩田智浩

3. ガス拡散型電極/イオン液体界面での酸素の電極反応

(同志社大・工) ○盛満 正嗣

休 憩 (14:30 - 14:45)

講 演 (14:45 - 15:45)

4. 泳動電着によるガス供給層の製造方法の研究

(山梨大・医工) ○毛利亮介, 古屋長一

5. スプレードライ粒子を用いたガス供給層

(山梨大・医工) ○山村隼人, 古屋長一

6. PtNi/Ni 合金触媒の水素酸化活性に及ぼす CO 添加の影響

(大阪府立大学院・工学研究科) ○家口聖広, 野原慎士, 樋口栄次, 井上博史

休 憩 (15:45 - 16:00)

講 演 (16:00 - 17:00)

7. 燃料電池用炭素材料の表面特性と酸素還元能の関係

(静岡大・工) ○小野達也, 辻 寛, 須藤雅夫

8. Pt 触媒の酸素還元活性に対する微量硫酸イオンの影響

(横浜国大) ○辻田幸平, 光島重徳, 太田健一郎 (日産自動車) 菅原生豊

9. エタノールの電気化学的酸化における CO<sub>2</sub> 生成の定量分析

( Quantitative Analysis of CO<sub>2</sub> Product During Ethanol Electro-oxidation )

(横浜国大) ○Azreena B. Ariffin, 光島重徳, 太田健一郎